

事業名	博物館活動の充実①(美術自然史館・こども科学館)	評価実施者	所 属	美術自然史館
			職・氏名	副館長 半井 仁

主要事業の概要	開始年度	根拠法令等 博物館法、文化芸術振興基本法、科学技術基本法ほか					特定財源
	実施方法	☒ 直接 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担金 ☐ その他〔 〕					
	目 的	芸術文化と創造活動、そして地球と生命を学ぶ拠点である「美術自然史館」、こどもの科学する心を育む拠点である「こども科学館」を活性化することで、新たな経済的・社会的価値を創出し、「創造文化のまち」の実現と教育・文化力の向上を図る。特に何度も博物館に足を運び、博物館活動に理解を深めてもらうための工夫や取り組みに重点を置いた。					
	事業内容	・芸術鑑賞事業：特別展(2回)・コレクション展(2回)・ロビーコンサート(新規 7回) ・芸術体験事業：講座、ワークショップ等(19回) ・成果発表の場の提供：貸館12件 ・科学する心を育む活動：科学実験(3回)・科学工作(4回)・科学教室(3回)・出前講座(2回) ・博物館くらぶ(新設)：会員51人・会員限定事業(4回)・市民運営委員会(4回) ・年間パスポート発行(2年目)					

事業コスト		18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	特 記 事 項
	事業費(A)	30,052	40,024	44,954	28,750	30,601	特定財源 いきいきふるさと推進事業補助金393千円、入館料3,564千円、貸館料933千円、普及事業参加料等190千円
	うち一般財源	29,602	34,989	37,601	23,670		
	人件費(B)	49,700	44,603	42,010	42,510	41,342	
	総コスト(A)+(B)	79,752	84,627	86,964	71,260	72,187	※単位:千円

実績と成果	区 分		単位	H18	H19	H20	H21	H22	左記以外の21年度の実績・成果
	事業の実績 (アウトプット)	1 入館者数(2館)	人	36,587	26,437	34,108	29,917		
		2 パスポート発行数	枚			487	749		
		3 普及活動実施回数	回	23	25	39	43		
	事業の成果 (アウトカム)	1 入館料(2館)	千円	3,527	3,540	3,409	3,685		
		2 パスポートリピート数	人			554	1,094		
		3 普及活動参加者	人	796	750	1,990	1,819		

評価項目	点数	判定及び説明・考察	
1 適応性 有効性	6	①市民ニーズや社会経済情勢の現状に適しているか。	☐ 5 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1
		②事業の目的に照らして効果的な手法か。	☐ 5 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1
2 目標 達成度	8	③目標の水準は適切か。	☐ 5 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1
		④計画通りに目標を達成できたか。	☐ 5 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1
3 経済性	4	⑤コストは縮減しているか。	☐ 5 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1
		入館者数は減少しているが、年間パスポート発行の効果などで、入館料を増加することができた。また、補助金を有効に活用することで、効率的な博物館の運営を行うことができた。	

総合評価	合計	18	ランク (A～E)	上記評価を 踏まえた事 業の課題	事業の継続とともに、市民に博物館活動に対する理解を深めてもらい、市民とともに活動を展開していくことが望まれる。そのためには、博物館くらぶとの連携を図り、より市民のニーズを的確に把握しながら、様々な年齢層にも対応した事業への取組も進め、将来的には館の運営を支える人材を育成する必要がある。
	100点 換算	72	B		
	■ 拡充 □ 縮小・統廃合 ■ 質的向上 □ スピードアップ ■ 検証 □ 現状維持				

【評価点数】

5：十分できている 4：できている 3：ほぼできている 2：あまりできていない 1：できていない

【総合評価ランク】

A：86点以上 優れた取組が多く、十分に成果が上がっている

B：71～85点 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている

C：56～70点 一定の成果は上がっているが課題もあり、更なる取組によって上位を目指す必要がある

D：41～55点 成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多く、更なる改善が必要である

E：40点以下 成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要である

◎外部評価委員の評価・意見等

評価項目	点数	判定	点検・評価に関するコメント	
1 適応性 有効性	6	① ☐ 5 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1	・展示会に行ったが、素晴らしかった。ダイナミックで感動した。 ・滝川市の教育財産。この規模でこれだけの施設はなかなかない。 ・福寿大学の事業に組み入れるとか、幼稚園でPRするなどではどうか。	
		② ☐ 5 ☐ 4 ☒ 3 ☐ 2 ☐ 1		
2 目標 達成度	8	③ ☐ 5 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1		
		④ ☐ 5 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1		
3 経済性	4	⑤ ☐ 5 ☒ 4 ☐ 3 ☐ 2 ☐ 1		
合計		18	100点換算	72
		/25	/100	ランク B